

公開講演会・古文書展示会のお知らせ

村田商人のルーツとも言える山田家は、室町時代の天文 20（1551）年まで遡る旧家で、はじめは山奥を称していました。山奥家は天正年間、北ノ庄（現、福井県福井市）から遠刈田（現、宮城県刈田郡蔵王町遠刈田）の金山に来て、その後村田に移り住み、清酒や刀鍛冶を業としました。奥山大学が村田を領すると、奥の字を遠慮し、「山奥」から「山田」に改姓し、江戸後期には紅花などを商いました。五代目新五郎・須敬（すけい）は、儒学者遊佐木斎（ゆさぼくさい）の門人となり、学問を勉強しました。今回の公開講演会は、同家に保存されている古文書や漢籍などから、山田家や村田商人の歴史を解き明かします。ぜひご参加下さい。

場 所 「道の駅」村田町物産交流センター2 階研修室（柴田郡村田町大字村田字塩内 41）

TEL0224-83-5505

日 時 平成 25 年 6 月 29 日（土）午後 1 時 30 分～4 時 30 分

主 催 東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門・東北大学災害科学国際研究所・NPO 法人宮城歴史資料保全ネットワーク・村田町教育委員会

申し込み 不要

参加費 無料

また講演会に合わせて、山田家の古文書など 12 点を、下記の日程で展示いたします。

場 所 村田町歴史みらい館（柴田郡村田町大字村田字迫 85）

TEL0224-83-6822

期 間 平成 25 年 6 月 15 日(土)～平成 25 年 7 月 15 日(月) 午前 9 時～午後 5 時

観覧料 無料

お問い合わせ先：

東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門（<http://uehiro-tohoku.net/>）

TEL022-795-3196

E-mail : y-takahashi@cneas.tohoku.ac.jp